

ベルマーク新聞 11月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都中央区築地5-4-18 汐留イーストサイドビル7階 〒104-0045 電話 03-5148-7255(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

私だけのプテラノドン、出来た!

 和歌山・海南市立日方小で宮西達也さんのオーサー・ビジット

「おっばい、好きな人は?」「……」「あれ? みんなうそついてるでしょ」

和歌山県海南市の市立日方小学校(西村充司校長、児童163人)で10月16日、作家が学校を訪ねて特別な授業をする朝日新聞の人気企画「オーサー・ビジット」のベルマーク版が始まりました。講師は絵本作家の宮西達也さんです。



最初はスライドを使って自作を読み聞かせ。1990年発行「おっばい」をとりあげた際の問いかけに、6年生28人はみんなシーン。そこで宮西さんは矛先を変えます。「先生、うそついちゃダメって教えてますよね。先生はおっばいが好きですか?」。6年担任の森本浩輝先生は「はい」と大きな声で答えました。

「おっばいは、いやらしくないの。本当に素敵なんですよ」。人間や動物の子どもがおっばいを求める姿を描いた、心温まる絵本です。

読み聞かせの後は作品作り。何を作るのかは当日まで秘密です。みんなの前に宮西さんが持ち出したのは——なんと、ひもで吊るして飛ばせる翼竜のプテラノドン。「わあーっ」「おーっ」。子どもたちは歓声をあげました。



材料は赤黄青緑の4色の画用紙。好きな色を2枚持ち帰り、1枚を丸めて胴体に、もう1枚で翼やトサカ、手足などを作ります。ガムテープも4色あります。宮西さんは各テーブルを回り、作業のアドバイス。みんなが作るプテラノドンは実に個性的で、ひとつとして同じものは

ありません。指示とは違うやり方で進めている子もいましたが、宮西さんは「これもいいねえ」と笑顔で応援します。1時間ほどで、ほぼ形が出来上がりました。予定時間を過ぎてしまったため、吊るための糸は先生の協力で後で付けることになりました。



最後に宮西さんは、自分が絵本作家を目指し、実際にそうなるまでの道のりを話しました。子どもの頃から好きだった絵を描きたくて会社を辞め、苦労を重ねながらも、ある編集者に見出されてデビューしたいきさつを語り、「みんな、夢のために頑張ってください。助けてくれる人はいます」とはいえ、あきらめたり、頑張るのがいやになったりしたら、

夢はかなわない、とも。

そして「勉強は人と比べることができても、感性は比べられません。一人一人がいいものを持っています。それが面白い。それを認め合ってください。感性を育ててください」と話しました。

最後に児童代表の児玉結以奈さんが「なぜ作家になったか、という話が心に残りました。楽しくて、あっという間に時間が過ぎました。下級生にも今日のことを伝えたいと思います」と述べて授業は終わりました。開始時のあいさつを担当した丸山尚子さんは「宮西先生は怖いかと思ったら、めちゃくちゃやさしくていい人。作品は私の相棒として大切にします」と話してくれました。

6年生のみなさん、
楽しい思い出ができましたね



「HPで預金残高の確認」システム開発中

 来年4月開始予定、登録名とPTA番号が必要

ベルマーク預金の残高は、今までは年1回はがきでお知らせするほか、電話等でお問い合わせいただくしかありませんでした。これを、いつでも財団HPから確認できる仕組みにするべく、現在開発を進めています。順調に進めば2021年4月から運用を始めます。

今年10月に参加団体にお送りした残高通知のはがきにも、そのお知らせを掲載しました。そこに記したように、HPで残高を見るには、各学校・団体の正式な登録名と、7ケタの番号(PTA番号)が必要になります。登録名は、この残高通知はがきなど、財団からお送りする郵

便物のあて名として使っているものです。

表示する金額は、直近のお買いものの支払い状況や検収結果も加味した「使用可能金額」です。これは現在のはがきでお知らせしているものと同じです。入力画面などの仕様は決まり次第、詳しくお知らせいたします。

カートリッジで「紙芝居」購入し国際交流

神奈川大学「本の架け橋プロジェクト」

神奈川大学(横浜市神奈川区)は、2013年2月にベルマーク運動の参加登録をしてから現在までに、紙芝居42点を購入し、日本語を学ぶ国内外の子どもたちに届けています。大学が進めている国際交流事業「本の架け橋プロジェクト」の一端を、ベルマーク預金で買った物品が担っています。活動をすすめる総務部地域連携推進室の市川洋行課長、保坂彰茂さん、河野直子さんに「リモート」でお話を聞きました。

集めているのは使用済みインク・トナーカートリッジのみ。回収箱は構内のフリースペースや生協購買部入り口など人通りの多い9ヵ所に置いてあり、河野さんが、週1～2回を目安に回収し、仕分け・集計します。注文書の記入は保坂さんが担当しています。

2009年、1万冊の本を届けることを目標に掲げてスタートした「本の架け橋プロジェクト」の一部として、この活動は位置づけられています。人間科学部人間科学科の松本安生教授らが、ブックオフコーポレーション(本社・神奈川県相模原市)などと協議を重ね、産学連携事業として立ち上げました。提供された中古書籍や、一般から寄付された書籍を集約し、国内外で日本語を勉強する子どもたちに届けています。寄贈先からは紙芝居のリクエストもありますが、中古ではなかなか手に入りづらいためベルマークを使って購入しているのだそうです。今年7月20日時点で寄贈数は1万3675冊と、目標を大きく



㊤左上から時計回りに保坂彰茂さん、河野直子さん、市川洋行さん ㊦㊧ベルマークで購入した紙芝居 ㊨㊩プータンで紙芝居の読み聞かせ

超え、さらに続けられています。

カートリッジの収集には、学内だけでなく地域などからの協力も寄せられています。2017年には、やはり産学連携協定を結んでいる湘南信用金庫(本社・神奈川県横須賀市)から寄贈を受けました。大学側も、毎年11月に開かれる「ホームカミングデー」のパンフレットで、卒業生に呼びかけたことがあります。

河野さんは以前、寄贈先が決まったタイミングで、学

内の回収箱に、協力へのお礼メッセージを貼り付けたことがあるそうです。「ただカートリッジを入れて終わりではなく、その先……紙芝居になって寄贈先につながっていることを皆さんに意識してもらえたら嬉しいです」。今後の具体的な数値目標は設けていませんが、市川課長は「寄贈先から喜びの声が届くことがあり、活動の重みを実感しています。プロジェクトは今後も続けていきたい」と話してくれました。



コロナ禍の休校中に21万点の「お宝」発見

長野・安曇野市立穂高北小

コロナ禍で休校中の4月、長野県安曇野市の市立穂高北小学校(小松幹校長、児童679人)の大島紀志世先生が、校内に置かれたままのダンボール3箱から、なんと21万点ものベルマークを見つけました。

北アルプスを間近に仰ぐ穂高北小は、1970年にベルマーク運動に参加し、累計470万点超のマークを集めてきました。現在は5、6年の児童の収集委員会が活動の中心で、収集の呼びかけや仕分け・集計作業を担当しています。

4月中旬、休校中なのを利用して先生方は普段片付けられないところの掃除をしていました。その際、職員の女子更衣室の棚の上段に、ダンボール箱が3つあるのを大島先生が見つめました。中にはどれもたくさんのベルマークが。「宝の山が出てきたよ!」。すでに脱退した会社のマークもあり、大島先生は「おそら

く10年ぐらい誰にも気づかれずに置かれていたのではないかと推測します。

大島先生の着任は今年4月ですが、実は15年ほど前はお子さんが同校に通っていて、自らはPTAのベルマーク責任者をしていました。その経験から今回の箱は「20万点ぐらいありそう」と直感。先生方や児童の収集委員が手分けして仕分け・集計し、8月に大島先生がとりまとめたところ、予想にたがわず21万点を数えました。

整理を終えたベルマークは新学期、「なんと!! 20万点達成!!」という大島先生のメッセージとともに校内で展示されました。子どもたちからも「すごい!」という声が上がっていたそうです。

今回見つかったベルマークで貯めた預金は、各クラスで使うボール、USBやSDカードが使えるオーディオデッキの購入に役立つ予定です。ボールは昨年もベ



㊤穂高北小学校の大島紀志世先生 ㊦マークを仕分ける収集委員たち



ルマーク預金で買いましたが、個数が足りず、収集委員会が購入品として提案。先生たちも「今年は全クラスに配れるね」と喜んでいるそうです。

大島先生は「ベルマークは、捨てずに

貯めれば、自分たちで買える物があるだけでなく、買い物額の1割が支援に回ります。しまい込んだままになっているベルマークがないかどうか、他の学校も見直してみても」と話してくれました。

へき地学校からお礼のメッセージ

北海道・根室市立光洋中、東京・青ヶ島村立青ヶ島小

今年度、ベルマーク財団がへき地学校支援として備品を寄贈した北海道根室市立光洋中学校(藤原秋彦校長、221人)からメッセージが届きました。事務職員の川口尊久さんによると「タイマーは文字盤が大きく、教室の後ろの席からも読み取りやすいと、生徒からも好評」だそうです。他にも電子ホイッスルと角椅子を選びました。



同校はJR東根室駅から徒歩2分。日本最東端の駅です。学校生活もコロナ禍の影響を受け、マスク着用・消毒・換気の徹底や、行事の縮小制限などが行われています。一方、今夏は「GoToトラベルの効果もあったのか、遠方からの観光客が多かったように見えた」そうで、観光地としての人気の高さがうかがえます。

東京都青ヶ島村立青ヶ島小学校(木下和紀校長)からもメッセージが届きました。同校は書道セットや図工で使うローラーセット、ワイヤレスアンプを希望しました。下川耕史副校長は「本校は伊豆諸島の最南端にあり、交

通や物資の輸送が困難な地域です。このような贈り物は大変ありがたいです」と話してくれました。

東京から約360kmの位置にある青ヶ島村は人口163人。全国で最も小さな自治体です。村の唯一の学校、青ヶ島小中学校には小学生7人、中学生4人が通っています。島には高等学校がなく、中学校を卒業すると進学希望者は島外へ出ることになります。



寄贈マーク、9年間で2000万点→200校以上

あおいニッセイ同和損保、被災地の学校などに贈呈

協賛会社のあおいニッセイ同和損害保険（ベルマーク番号92）は、地域貢献活動として2011年から全社を挙げてベルマークを集め、災害被災地の学校を中心に寄贈しています。昨年度は207万点を集め、9年間の累計点数は2000万点を超えました。

寄贈した学校は、のべ200校以上。東日本大震災、熊本地震、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震、西日本豪雨、昨秋の台風などで被災した学校が中心です。



今年度は21校にベルマークを贈りました。宮城県丸森町の町立丸森小学校（菊地禎広校長、児童171人）では9月に贈呈式があり、佐々木祐子仙台支店長から10万余点の目録などが贈られました。丸森町は昨年10月の台風19号による大雨で河川が氾濫するなどの被害が出、校舎の一部が浸水したほか、体育館は2カ月以上も避難所として使われました。児童の家も多くが被災したそうです。

菊地校長によると、同校は被災校であるにもかかわらず、今年7月の熊本豪雨に際して、4～6年生が自発的に被災地への支援活動をしたと言い出したそうです。熊本県球磨村の2つの小学校へ贈るため、寄せ書きで折り鶴や旗などを作ったり、募金活動を行ったりしました。菊地校長は支援に感謝するとともに、こうした子どもたちの様子に触れ「できることは何か、自分たちで考えてくれたことを嬉しく思います」と話しました。

昨年の台風で災害救助法が適用された東京都豊島区の城西大学附属城西中学・高等学校（斉藤栄校長、生徒1188人）も寄贈校のひとつ。PTAを中心にベルマーク運動をしていますが、コロナ禍の今年度は密を避けるため、活動頻度を減らしているそうです。斉藤校長は「寄贈はありがたいです。マークは校庭に設置する予定の時計の



㊤丸森小での寄贈の様子。一番左があおいニッセイ同和損害保険の佐々木祐子仙台支店長。左から3番目が菊地禎広校長

㊦左から、サステナビリティ推進室の有村千尋さん、現広報室の寺岡真実さん ㊧㊨サステナビリティ推進室に届いたベルマークの一部

購入代の一部に役立てたいです」と話します。



あおいニッセイ同和損保で、寄贈マークの呼びかけや取りまとめを担当しているのは、広報部サステナビリティ推進室。各職場に回収箱を置くほか、代理店や取引先などにも取り組みの輪を広げ、10月現在で全国約5600の企業・団体が「ベルマークサポーター」として登録されています。ホームページで活動を知った人からも「被災地の子どもに」とマークが寄せられます。

寄贈先は被災地域の支店などが中心になって決めます。直接、地元の学校に贈る場合もありますが、大部分のマークは推進室に集約されます。昨年度収集分までは、

社員ボランティアが協力して仕分け・集計し、点数を確定して翌年度に寄贈していました。昨年度は約300人がボランティアに参加。「支援につながって良かった」と感想を話す社員もいたそうです。寄贈の結果や学校からのお礼の言葉は、社内報で紹介しています。

10月中旬まで推進室でベルマーク担当だった寺岡真実さん(現・同部広報室)は「損害保険会社として、自然災害やコロナの影響で思うように活動できない子どもたちに、少しでも笑顔をお届けできれば」と話します。後任の有村千尋さんは「ベルマークには本当に色々な方が関わっている。私も皆様の思いを無駄にしないよう一生懸命取り組みたいです」と抱負を語りました。

北から南まで、キリンビバレッジのベルマーク活動

北海道地震の復興支援 早来中に再び寄贈

一昨年の北海道地震で被害を受け、プレハブ仮校舎での授業が続いている安平町立早来中学校(木村義人校長、102人)に、昨年に続いて北海道のキリングループで集めたベルマークが贈られました。

協賛会社キリンビバレッジ(ベルマーク番号54)の商品を北海道で販売している北海道キリンビバレッジ(坂謙一郎社長)の渡辺昌彦流通本部本部長から9月29日、入村(にゅうむら)貴行教頭に1万940点の目録が贈られました。入村教頭からは渡辺本部長に感謝状が渡されました。



同校の新校舎は2022年秋～冬ごろ完成予定と、まだ先ですが、子どもたちは前向きで「支援のおかげでモノがそろってきて、ありがたい」などと話しているそうです。

サミット保木間店と協力 渚江第一小に寄贈

スーパー大手サミットのサミットストア保木間店(東京都足立区、星野圭司店長)は、キリンビバレッジの協力を得て、地域貢献活動として集めたベルマーク1万8556点を、近くの足立区立渚江第一小学校(大森千里校長、児童573人)に寄贈しました。10月13日の贈呈式で、星野店長とキリンビバレッジの石川裕之・首都圏流通支社長が、大森校長に目録を贈りました。



保木間店はコロナ禍で自粛中の試食コーナーを「ベルマークPRコーナー」に改装し、マークを集めました。今後も収集活動を続けるそうです。渚江第一小はベルマークを担うPTAがコロナ禍で活動できない状況だったため、大森校長は「大変ありがたいです」と感謝していました。

ダイレックスと共同で 九州地区の学校を応援

九州を中心に約300店舗のディスカウントストアをチェーン展開しているダイレックス(本社・佐賀市)は、キリンビバレッジと共同で「家族の“おうち時間”応援キャンペーン」と題し、ベルマークの収集に取り組みます。期間は10月23日(金)～11月30日(月)。ベルマーク32枚(A)、20枚(B)、3枚(C)の3コースがあり、店頭での応募ハガキなどにマークを貼って送ると、それぞれ抽選で家電製品などが当たります。



対象商品はキリンビバレッジの生茶、生茶デカフェ、小岩井純果汁シリーズ、キリンレモン、ラブズスポーツ555ml。締め切りは12月2日(水)、消印有効。詳細については財団HPの「協賛・協力会社」>「協賛会社」>「協賛会社トピックス」やキリンHP「キャンペーン」の記事をご参照ください。

ウエルシアグループと 第3弾のキャンペーン

全国にドラッグストアをチェーン展開しているウエルシアグループとキリンビバレッジは、11～12月に「ベルマークを集めて日本全国応援キャンペーン」を実施します。昨夏と今春に続く第3弾キャンペーンで、抽選でおいしいお肉や名産品が当たります。集まったマークは、へき地校や災害被災校などへの支援に使われます。



全国のウエルシアグループ店舗(ウエルシア、ハックドラッグ、ダックス、ハッピー・ドラッグ、マルエドラッグ、金光薬品、よどやドラッグ)でキリンビバレッジのベルマーク商品を購入し、店に置いてある応募はがきか官製はがきに、ベルマークを4枚貼って応募します。過去のキャンペーンと違い「4点」ではなく「4枚」なのでご注意ください。詳細は財団HPの記事をご覧ください。

2020「ベルマーク便りコンクール」結果発表

コロナ禍でも59校・団体から応募

2020年度の「ベルマーク便りコンクール」の入賞校が決まりました。運動のしくみや活動報告などの広報物のコンクールです。コロナ禍で活動に制約がある中、59校・団体から応募が寄せられました。

内容の正確性や読みやすさ、オリジナリティがあるかなどをポイントに職員9人が審査しました。優秀賞11点には3万円と表彰状、佳作4点と特別賞7点には1万円と表彰状を贈ります。惜しくも受賞を逃した学校・団体には参加賞として2000円の図書カードを贈ります。

来年度のコンクールの対象は2020年10月1日～2021年9月30日までの作品

で、2021年9月30日消印有効です。
2020年度の入賞校は以下の通りです。

●優秀賞

- 那覇市立小緑小学校(沖縄県)
- 杉並区立桃井第三小学校(東京都)
- 葉山町立葉山小学校(神奈川県)
- 大阪市立常盤小学校(大阪府)
- 近江八幡市立金田幼稚園(滋賀県)
- 二日市カトリック幼稚園(福岡県太宰府市)
- 横浜市立駒岡小学校(神奈川県)
- 岸野保育園(長野県佐久市)
- 相模原市立九沢小学校(神奈川県)
- 京都市立仁和小学校(京都府)
- 太宰府市立太宰府小学校(福岡県)

●佳作

- 西京市立栄小学校(東京都)
- 芦屋市立山手小学校(兵庫県)
- 高千穂町立高千穂小学校(宮崎県)
- 釜石市立唐丹中学校(岩手県)

●特別賞

- 練馬区立立野小学校(東京都)
- 札幌市立山の手南小学校(北海道)
- 多治見市立精華小学校附属愛児幼稚園(岐阜県)
- 町田市立成瀬台小学校(東京都)
- はちまん幼稚園(愛知県瀬戸市)
- 八尾市立龍華中学校(大阪府)
- 北区立としま若葉小学校(東京都)



協賛・協力会社懇談会、バーチャルで実施

コロナ禍で60周年行事は中止

ベルマーク財団は、オンライン会議システムを使ったバーチャルの協賛・協力会社懇談会を実施しました。例年春に実施している懇談会、秋に予定していた60周年の行事が、いずれも中止されたのに伴う代替措置です。10月27日～29日の3日間、各日午前10時から40分ほど開催し、のべアクセス数は84でした。

感染拡大防止のため一時事務所を閉鎖するなどした財団の対応や、参加団体からの荷物の到着数、財団での検収点数、お買いもの数の推移などをスライドで説明。ま

た、寄贈マークに関心が高まっていることや、コロナ禍・災害禍にもめげず活動をつづけている参加団体の様子を紹介しました。協賛・協力会社にとってもコロナ禍は深刻な問題ですが、参加者からは「コロナ禍においても変わらず愛されている運動だと改めて感じました」などの感想が寄せられました。

多くの方に呼びかけたオンライン会議は、財団としては初めての経験でした。今後は参加団体とのコミュニケーションなどにも利用していきたいと思っています。



懇談会で使用したパワーポイントの一部

ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈震災寄贈〉9月21日～10月20日

▼青森県 梅村乙可▼岩手県 (株)ニコニコ総合企業 匿名希望▼福島県 岩本修▼茨城県 神栖市社協▼栃木県 島田順子 富澤まつ▼群馬県 太田市立西中▼埼玉県 田原純子 松崎いずみ▼千葉県 篠崎洋子▼東京都 井上恵里子 影山記子 関明美 川上洋一 柴田恵子 小野奈美子 小金井第二中学生会本部 (株)メンテックカンザイ東京支店 (株)モスフードサービス社会共創(SDGs)グループ 山田久代 匿名希望▼神奈川県 渡会恵 NTTファイナンス(株)南関東総合料金センター 谷城文康 牧田知与 高橋順子 伊東孝子 遠藤由子 石塚 新村章 匿名希望▼新潟県 匿名希望▼富山県 銀の車輪 (株)池田模範堂 Y. ▼福井県 南美智子▼山梨県 小西一美▼長野県 吉池章▼愛知県 (株)NTT ビジネスアソシエ西日本東海支店 鈴木浩子 希望のベルマークチーム (株)東海スポーツフィールド 中央工機産業(株)名古屋営業所 豊田市立藤岡中 成松志保 名古屋市中中央卸売市場北部市場協会▼京都府 京都教育大学附属京小中育友会▼大阪府 竹本典子 池田ゆい▼和歌山県 父川順子▼広島県 松尾真希▼山口県 香川春樹▼福岡県 根井久美子 八津田小読み聞かせグループ〈どっこいしょ〉 佐々木朋子 匿名希望▼佐賀県 中島展子 永末綾菜▼宮崎県 九州労金労組宮崎支部▼鹿児島県 中島典子▼後藤景子▼無記名=28件

和代 香川澄子 川住道子 高麗佳代子 外前田れい子 塚原竹光 月岡千恵子 殿村祐子 西尾祐飛 日本生命保険相互会社エリア総合職養成センター ひまわり'97 秋和スマ子久保田正恵 矢作ふみ枝 山田圭子 山本 山本 吉川鶴子 NTTファイナンス(株)東京総合料金センター アイスター商事代理店安本晶子 瓜生静子 成田眞生子 早稲田小 NTTファイナンス(株)ピリング事業本部品川本部 市川佳世子 (株)文理 佐藤地津子 全国共済農業協同組合連合会 平野美穂 藤田葉子 和田みゆき 寺田真人 平野美穂 堀口裕子 堀澤淑江 サミット保木間店 匿名希望▼神奈川県 井上啓美 佐藤梓美 篠田深才 田中宏 森本淳史 柳下和子 N.T 岩田三恵 柿田裕子 佐藤淳子 島野博之 高橋好子 成瀬朋子 丸山美栄子 望月直美 渡辺恭子 (株)ハウスクリニック横浜中央センター 柿沼恵子 鈴木陽子 富樫和義 宮下陽一 匿名希望▼新潟県 井越幸子 田辺加代子▼富山県 水下一恵▼福井県 西野光昭▼長野県 丸田純子 宮下隆 山本史▼岐阜県 廣瀬みき子▼静岡県 菅沼公子 内藤かおる 遠山寧々 島中将也 板倉理恵子 広伸配送(株)▼愛知県 奥田裕子 杉山まり子 オオタ建設(株) (株)ジェイエスピー 堀岡京子 NTTファイナンス(株)東海・北陸総合料金センター 牧野静代 中村萌 山田勘治 鬼頭悦子 西本麻由里▼三重県 アイスター商事代理店川口節子 井上 山森房子 阪口敏子 中野恵子 (株)村上商店(女性部) 匿名希望▼滋賀県 横山広子 小林恭子▼京都府 谷口仁美 勝山由佳子 田鹿美都▼大阪府 北庄司洋子 藤田信江 NTT 労組西日本本部 岡本和子 滝口梓吉田 NTTファイナンス(株)関西総合料金センター(ピリングサテライト和歌山) ジブラルタ生命保険(株)大阪支社 松田栄子 松原市民安永 NTTファイナンス(株)関西総合料金センター(肥後橋シミズビル) NTTファイナンス(株)関西総合料金センター(ピリングサテライト京都) NTTファイナンス(株)関西総合料金センター(ピリングサテライト兵庫) NTTファイナンス(株)関西総合料金センター(森の宮ビル) 河野敏子 三井住友銀行豊中支店▼兵庫県 岡本優子 白羽とも子 松尾靖子 楠橋弘子 山根貴泰 若井貴雄 矢野野早代 GREENJ 片協議所 加藤産業(株) 石戸睦子▼奈良県 (株)タイセイバック 堀田幸代▼和歌山県 松木久

美▼鳥取県 永原千恵▼岡山県 有本瀧子 有吉弘子 大塚泰弘 三宅章子 玉野市立築港小 (株)KY社中▼広島県 第一生命保険(株)福山北営業オフィス NTTファイナンス(株)中国・四国総合料金センター (株)七護エステート 匿名希望▼山口県 福島ゆかり 山中靖正 木船一宝 児玉文子 匿名希望▼徳島県 アイスター商事代理店神原ひろ子▼愛媛県 山内三千子▼福岡県 武田綾奈 ジブラルタ生命保険(株)久留米支社太宰府営業所 水谷淑子 NTTファイナンス(株)九州総合料金センター一同 古賀登志子 壇久美子 野口勇 宮戸千恵子▼佐賀県 南里勝巳▼大分県 石堂泰史 井上義雄▼宮崎県 佐藤恵理▼無記名=45件

〈友愛援助申し込み〉10月1日～10月31日

◆北海道 南小(遠軽町)◆岩手県 千厩中(一関市)◆宮城県 築館中(栗原市)◆秋田県 下岩川小(三種町)◆福島県 須賀川支援学校 医大校(福島市) 釀芳小(桑折町) 修明高(棚倉町)◆茨城県 明野中(筑西市) 下館北中(筑西市) 旭南小(鉾田市)◆栃木県 毛野小(足利市) ふたば幼稚園(大田原市)◆千葉県 上本郷小(松戸市)◆東京都 第六小(小平市) 新田学園(足立区)◆福井県 西津小(小浜市)◆山梨県 島田小(上野原市)◆岐阜県 青墓小(大垣市)◆静岡県 伊目小(浜松市浜北区) 富士川第一小(富士市)◆愛知県 佐屋中(愛西市)◆三重県 暁高(四日市市)◆大阪府 近義幼稚園(貝塚市) 長瀬東小(東大阪市)◆兵庫県 宝塚高(宝塚市)◆島根県 井尻小(安来市)◆岡山県 刑部小(新見市) おかやま希望学園(吉備中央町)◆山口県 西市小(下関市) 東部中(下関市) 本郷中(岩国市) 鼓南中(周南市)◆愛媛県 佐礼谷小(伊予市) 伊予三島施設協会東保育園(四国中央市)◆福岡県 杉の子保育園(福岡市東区)◆宮崎県 長田小(三股町) 田原中(高千穂町)◆鹿児島県 大黒小(鹿屋市)

〈友愛援助申し込み・台風大雨被害分〉

10月1日～10月31日
◆北海道 美幌小(美幌町)◆群馬県 後閑小(安中市)◆東京都 やなぎ保育園(国分寺市)◆福井県 織田中(越前町)◆三重県 美杉中(津市)

「新聞で見た」 マーク寄贈20通以上

9月29日付の朝日新聞朝刊にベルマーク財団の今年度の支援概要が掲載されました。小さな記事でしたが、全国の読者からベルマークを収めた手紙が20通以上も届きました。ありがとうございました。「少しですが支援に生かして」「習慣だったベルマーク集めが役立てば」「バラバラで申し訳ありません、どうぞお使いください」……。添えられたお手紙からは、たくさんの優しさがあふれてきました。



大台達成校

| 10月 | | |
|---------|----------|-----------|
| 北方小 | 岐阜県北方町 | 9,000,344 |
| 涌谷第一小 | 宮城県涌谷町 | 6,003,061 |
| 大塚小 | 宮崎市 | 6,014,437 |
| 茂庭台小 | 仙台市太白区 | 2,000,889 |
| 久之浜第一小 | 福島県いわき市 | 2,077,899 |
| 小高小 | 福島県南相馬市 | 2,008,921 |
| 松陽中 | 兵庫県高砂市 | 2,031,664 |
| 熊町小 | 福島県会津若松市 | 1,104,948 |
| 川内小 | 福島県川内村 | 1,109,104 |
| 久之浜第二小 | 福島県いわき市 | 1,020,948 |
| 鶴来第一幼稚園 | 石川県白山市 | 1,011,449 |
| 信明中 | 長野県松本市 | 1,074,330 |